

2018年11月11日

共修プログラム企画申請書

- 【○】①派遣留学生を増やすためのプロジェクト
【 】②外国人留学生を増やすためのプロジェクト

プロジェクトタイトル

理系留学の第一歩！協定校の魅力を発信しよう！

プロジェクトメンバー

村井 大樹 (グループリーダー)	機械システム工学科 B 3
小林 礼奈 (サブリーダー)	電気工学科 B 2
清田 れい	インテリジェント情報工学科 B 2
吉野 文智	機械システム工学科 B 3
JANOT CLAIRE-AMELIE	機械工学専攻 M2

プロジェクトコンセプトとその理由

『留学したい！』そうなんとなく思う理系大学生は多いです。または興味があっても一歩が踏み出せない学生は多いはず。何から始めればよい？どれだけの語学力が必要？理系で留学って厳しいのでは？留学費用が心配！など、多くの不安を抱えてしまった結果、留学を諦めてしまう人が大半です。

そこで、留学生と交流し、文化の違い、考え方の違いを学ぶ機会を与える動画の作成を試みます。協定校からの留学生、また日本から協定校への留学生にインタビューを動画にまとめることで、紙の情報では伝えきれない学習や文化の違いを分かりやすく伝えることができます。日本と留学先の違いを知ることによって漠然とした不安を解消でき、留学の後押しが出来ると考えています。

プロジェクトの実施方法

日本に来ている留学生に英語でインタビューし、海外の文化、大学の勉強、課外活動等の、現地の学生にしか知りえない情報を収集する。

取材した内容を動画にまとめ、日本人、留学生どちらにも理解できるよう日本語、英語両方で字幕を付ける。動画は5~10分程度とする。

動画は、ホームページへのアップロード、ローム記念館での上映などを行い、多くの人の目に触れてもらう。

必要経費

交通費(一人 1000 円×(プロジェクトメンバー5 人)×6 回)	30,000 円
謝礼(一人 1,000 円×6 人)	6,000 円
ポスター費用(40 円/枚×30 枚)	1,200 円
動画編集費用	100,000 円
マイク費用	7,000 円
=====	
合計	144,200 円

プロジェクト実施スケジュール (企画、実施、報告)

- 11 月 協定校からの留学生・日本からの留学生にインタビュー、ビデオ編集
- 12 月 ビデオ完成、他の協定校からの留学生・日本からの留学生にインタビュー
- 1 月 動画編集、ローム上映交渉、上映宣伝用ポスター作成、同志社ホームページに動画投稿交渉
- 2 月 動画ホームページアップロード

期待できる成果

- ・留学を希望する理系学生の不安を解消する。
- ・ダブルディグリーや交換留学の増進に繋がる。
- ・作成者の私たち自身も留学や協定校に関する知識を蓄えられる。
- ・動画となって残るので、留学を希望する将来の理工学部生に情報提供が容易となる。

その他留意する事項

- ・優先順位を意識し、例えば留学生の在学期間を確認し、帰国が迫っている協定校留学生から順に取材を実施する。
- ・協定校からの写真等については、著作権および肖像権に配慮し、事前に動画やHPに掲載する旨を伝え、許可を得ておく。
- ・図書カード等の謝礼品については、協力者から受領したことが分かるサインを求め、事務室で保管を依頼する。